

マルチクラウドを再編し、生成AI導入を加速 製造業A社のネットワーク最適化事例

課題 ネットワーク管理の複雑化

業種 製造・建設業

複数の工場と本社、支店を国内に構える製造業A社では、従業員数は約2,000名。国内外に広がるサプライチェーンの管理や新製品の開発・製造を担っています。A社では、本社に基幹システムや顧客管理システムを置き、第一工場ではAWS、第二工場ではAzureを利用して生産管理や在庫管理システムを運用。支店でも顧客管理業務を扱っているため、本社の顧客管理システムと連携しながら最新情報を参照する必要があります。こうした状況の中で、いつのまにか“マルチクラウド”環境が自然発生的にできあがっていたのです。

近年は生成AI（Generative AI）を活用した新製品開発や生産工程の自動化を検討していますが、拠点やクラウドが増えるほどネットワーク構築やセキュリティ運用が煩雑化。特にAIで扱う大容量データの通信品質をどう確保するか、リアルタイムに在庫や生産データを共有する仕組みをどう整備するかが大きな課題となっていました。IT部門では、各拠点のルーターやVPN装置、セキュリティ機器を個別に管理する負荷が高まり、「生成AI導入を本格化させる前にネットワーク運用を根本から見直す必要がある」という声が上がりはじめます。

そこでA社が導入を検討したのが、NTTドコモビジネス株式会社（旧NTTコミュニケーションズ株式会社）の「docomo business RINK®（以下、RINK）」です。RINKは、ネットワーク機能と関連するセキュリティ機能をサービスとして一括導入できる、WAN、インターコネクト、インターネットゲートウェイ、リモートアクセス、IDaaSの5つのコンポーネントからなる統合サービスです。Webコンソール上で設定を簡単にに行い、必要に応じて帯域幅やセキュリティ機能をオンデマンドで追加・変更できる点が大きな魅力です。



WAN

インターコネクト

インターネットゲートウェイ

リモートアクセス

IDaaS

RINKを選んだ理由

A社がRINKに興味を持った理由は、大きく分けて次の三点です。

第一に、**マルチクラウド接続を一元的に運用**できる点。

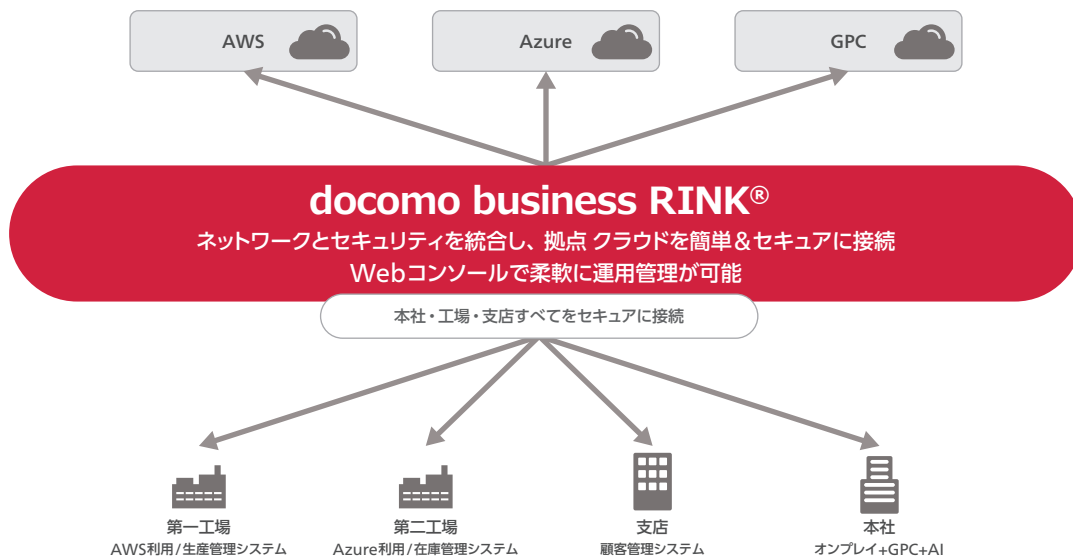
AWS、Azure、GCPなど多様なクラウドを閉域網やインターネット経由で柔軟につなぎ、セキュリティ機能もクラウド上で追加できるため、第一工場・第二工場・本社間のデータ連携をシンプルに管理できます。

第二に、**生成AIの大容量トラフィックやリアルタイム連携が必要な生産データを優先制御**できる点。

トラフィック分離機能やローカルブレイクアウトを組み合わせることで帯域を最適化し、AI学習時や在庫情報連携の通信品質を安定させられます。

第三に、**導入後の管理が容易**になる点。

RINKのWebコンソールでクラウド接続や回線、セキュリティ設定をまとめて可視化・コントロールでき、拠点やサービスが増えても柔軟に拡張できるからです。



RINK導入後は、クラウドとオンプレミス間の大容量通信を優先度高くルーティングし、機密データはクラウド型のUTM機能で保護が可能に。工場や支店からのトラフィックも安定して処理できるようになり、在庫情報や生産状況、顧客管理データを即時に統合・活用できます。さらに、Webポータルを使えば拠点追加やセキュリティポリシーの変更も迅速に行え、新規プロジェクトの立ち上げや将来の事業拡大にも柔軟に対応可能です。

A社では、この一元化されたネットワークを生かして、生成AIを用いた製造工程の最適化や新製品アイデアの抽出などのプロジェクトを相次いで始動。運用コストを削減しつつ、サプライチェーン全体を俯瞰できるようになったことで、顧客対応スピードや製品開発サイクルが大幅に向上しました。「拠点やクラウドが散在して管理に苦慮している」「生成AIを活用して競争力を高めたい」という企業にとって、RINKはネットワークとセキュリティを包括的にサポートし、DXを加速する有力な選択肢となるはず。

本想定事例におけるポイント

POINT

複数クラウド利用に伴うネットワーク管理の複雑化



マルチクラウド接続を一元管理

WebポータルでAWS、Azure、GCP、オンプレ環境をまとめて可視化・設定可能。

生成AI活用での大容量データ通信品質の確保



トラフィック分離・制御機能

生成AIの通信を優先制御し、クラウド型UTMで機密データを保護。

サプライチェーン全体のリアルタイム情報共有



閉域接続とインターネットを柔軟に活用

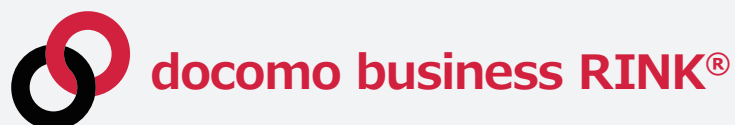
工場・本社・支店間をRINK経由でセキュアに連携し、最新情報を即時共有。

拠点増設やプロジェクト拡大時の運用コスト増加



オンデマンドで拡張・追加が可能

コンソールから回線やセキュリティ機能を簡単にアップデートし、運用負荷を削減。



いつでも、どこからでも、安心・安全・簡単につながる 新たなセキュリティー体型のネットワークサービス

「クラウド型セキュリティー×ネットワーク」「オープン接続×クローズド接続」「モバイルアクセス×固定アクセス」の融合を実現し
企業が求める多様なネットワークと、複数のクラウド型セキュリティー機能を一体提供するサービス。
お申込みや設定変更もWebポータル上で簡単・迅速に完結できます。

Web会議 インターネット クラウド データセンター



ネットワークとセキュリティーとマネージメントを兼ね備えた・・・



📶 ネットワーク

🛡️ セキュリティー

⚙️ マネージメント

WAN機能、インターコネクト機能、リモートアクセス機能、モバイル機能
インターネットゲートウェイ機能、統合ID管理機能、クラウドセキュリティー (CASB)、
エンドポイントセキュリティー、マネージメント機能 (統合オペレーション検討WG)、SOC



オフィスでも 店舗でも 自宅・外出先でも

サービス概要や料金プラン、導入にあたっての詳細ステップなど、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせはこちら

